

ごあいさつ



皆さまには、平素より結城信用金庫に対し格別のご愛顧、ご支援を賜り厚くお礼申し上げます。

本年も『ユーシン』の日頃の経営姿勢や業績の推移などの経営内容をお知らせし、尚一層のご愛顧を賜りたく「ユーシンレポート 2016」を作成いたしました。ご高覧をいただき、当金庫に対するご理解を深めていただければ幸いに存じます。

昨年9月の関東・東北豪雨、今年4月の熊本地震により被害に遭われた皆さま方の一日も早い復旧、復興をお祈りいたします。

さて、平成27年度は、国内の個人消費が弱含みで推移したことに加え、新興国を中心に海外経済の減速感が強まったことから、日本銀行は、金利全般を押し下げ消費や投資を喚起するため「マイナス金利付き量的・質的金融緩和」を導入しました。

当金庫の営業地域においても一部を除いて人口や事業所が減少する傾向が続いており、景気回復を実感するには至っていない状況が続いています。

このような状況のなか、地域金融機関である当金庫は、地域社会の持続的発展に向けた取組みをさらに強化していく方針のもと、地域への円滑な資金供給や課題解決型金融への取組みを強化してまいりました。

今後とも、お客様のニーズに対応した付加価値の高いサービスを提供することにより、お客様との信頼関係をより強固なものとし、当金庫の収益性向上・健全性維持を目指してまいります。

当金庫は、地域の皆様に感謝し、これからも地域の皆様から真に愛され信頼される信用金庫として、「地方創生」に積極的に取組むことで、活力ある地域社会の実現に取り組んでまいります。

今後とも、倍旧のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成28年6月

理事長 森 光郎